

平成29年 秋季特別展

仏教儀礼と茶 — 仙薬からはじまった —

平安時代、茶は入唐僧によって大陸から日本へともたらされました。広く茶が栽培され、流通するようになるのは中世以降ですが、宮中や寺院の中では、古代から年中行事や仏教儀礼の場で用いられてきました。宮中では大般若経を転読する僧侶たちに茶がふるまわれ、比叡山では天台宗の高祖である天台大師智顗に茶が供えられました。また、茶は不思議な効能を持つ「仙薬」として星や羅漢たちに捧げられます。

本展では一般に飲料として普及する以前の、仏教文化と深く結びついた茶のあり方を、儀礼にまつわる美術を通して紹介します。儀礼を形作る北斗曼荼羅図や羅漢図、天台大師像などの仏教絵画、供養具、文献史料の数々によって、知られざる茶の世界をご覧ください。



重要文化財 五百羅漢図 羅漢会 京都・大徳寺蔵
(画像提供:奈良国立博物館 撮影:森村欣司)



建寧・菊牡丹文堆朱天目台



北斗曼荼羅図 京都・醍醐寺蔵



重要文化財 天台大師像 滋賀・西教寺蔵



重要文化財 参天台五臺山記 京都・東福寺蔵



菊牡丹文彩色華蓋 奈良国立博物館蔵
(画像提供:奈良国立博物館 撮影:森村欣司)

「仏教儀礼の美術と茶」 講師：米沢玲(当館学芸員)
平成29年10月21日(土) 14時～15時30分

「仙薬と延命〜知られざる茶の世界」 講師：筒井絃一(当館副館長)
平成29年11月22日(水) 14時～15時30分

※事前申し込み不要。当日12時から受付にて整理券を配布します(お1人につき1枚、定員：100名)。要観覧料。

茶道資料館メンバーシップ校

京都造形芸術大学 立命館 光華女子学園 京都学園 京都大学 京都工芸繊維大学
同志社 ノートルダム女学院 京都教育大学 平安女学院 佛教教育学園 佛教大学
京都文教学園 花園学園 京都精華大学 京都府立医科大学 京都府立大学
京都外国語大学 京都産業大学

第10回 茶道文化検定 平成29年11月5日(日)に実施します。

**交通案内**

- 市バス**
JR京都駅より⑨
阪急大宮駅→四條堀川より⑨⑩
いずれも堀川寺ノ内下車、徒歩3分
京阪出町柳駅より⑩⑪、堀川今出川下車
堀川通東側を北へ徒歩10分
- 地下鉄**
烏丸線鞍馬口駅下車、西へ徒歩15分
東西線二条城前駅より市バス⑨⑩
堀川寺ノ内下車、徒歩3分

茶道資料館
Chado Research Center